



私たちは「おいしい料理」の提供を通じて人々を幸せにします。

日本ゼネラルフード株式会社

住所：〒460-0012

愛知県名古屋市中区千代田5-7-5 パークヒルズ千代田

電話番号：052-243-6121 担当：松井章記

主要業務：コントラクトフード事業、メディカルフード事業など

ホームページ：<https://www.ngf-penguin.co.jp>

目指すゴール



弊社は、創業以来50年以上に亘り、給食事業に専念し、本社を名古屋と東京に置き、北海道から九州までの全国の社員食堂、病院、福祉施設、学校などで食事を提供している給食会社です。

今後は、健康的でおいしいお食事を提供するだけでなく、フードロスやプラスチックごみの削減など、SDGsへの貢献が求められます。弊社はこれまで培ってきた給食のノウハウを最大限活かし、環境負荷が少ない植物性食品を使用したメニューや、野菜の皮まで使用したロスゼロメニュー、地産地消の推進、「TABLE FOR TWO」などの実施を通じ、SDGsの達成を目指します。

また、弊社では児童養護施設の子どもたちへのランドセルの寄贈や、キッチンカーによるハンバーガーの提供など、地域社会貢献活動にも積極的に取り組んでおります。



植物由来の代替肉使用メニュー



食べ残しゼロを謳った卓上POP



児童養護施設へのキッチンカー訪問

(コロナ禍は活動休止中)

SDGsの取組み紹介

【持続可能で環境に配慮した食材・調理の導入】 ゴール1、2、3、11、12、13

- 大豆ミートなど植物由来の食品の積極的な使用
- 「レインフォレスト・アライアンス認証」のコーヒー豆の採用
- 野菜の切りくずを活用するベジブロスメニュー

【環境保全】 ゴール7、12、13、14、15

- 生ごみの分別・水きりの徹底による、ごみの排出量の削減・生ごみの堆肥化
- 廃油をバイオディーゼル燃料や、洗剤などにリサイクル
- 走行中に充電した電力で冷却を行う配送トラックの採用

【プラスチックごみの削減】 ゴール13、14、15

- ストローレスリッド、紙製ストロー、木製マドラーなどの導入
- 生分解性素材のテイクアウト容器の使用

【社会貢献活動】 ゴール1、2、3、4、10

- 地域の児童養護施設や母子支援施設へのランドセル寄贈
- 「子ども食堂」へ食材提供・障がい者雇用の推進
- 児童養護施設でキッチンカーによるハンバーガーの提供
- TABLE FOR TWOの実施

その他の取組みはこちらから



<https://www.ngf-penguin.co.jp/management/sdgs/>